

具格とは、日本語でいうところの「～で」に相当する格変化である。英語では目的格に吸収されてしまったので現存しない格変化である。なお具格の複数形は登場頻度が少ないので本シリーズでは省略する。

(例)

- Я їм хліб з медом. (私はハチミツを付けてパンを食べる。)
- Вона не п'є чай з молоком. (彼女はミルクティーを飲まない。)
- Мій тато робить це з мамою. (私のパパはママとそれをする。)

ここに性別ごとの格変化の語尾をリストアップする。頻出の属格と対格も併記する。まずは男性名詞単数形。なお単語 мед は Type 1 である。

男性名詞単数形の格変化

格	Type 1	Type 2	Type 3	Type 4
主格	∅	∅	∅ / -ь	-й
属格	-а / -у	-а / -у	-я / -ю	-я / -ю
対格	∅ / -а	∅ / -а	-ь / -я	-й / -я
具格	-ом	-ем	-ем	-ем

次は中性名詞単数形。なお単語 молоко は Type 1 である。

中性名詞単数形の格変化

格	Type 1	Type 2	Type 3	Type 4
主格	-о	-е	-е	-я
属格	-а	-а	-я	-я
対格	-о	-е	-е	-я
具格	-ом	-ем	-ем	-ям

次は女性名詞単数形。なお単語 мама は Type 1 である。

女性名詞単数形の格変化

格	Type 1	Type 2	Type 3	Type 4
主格	-а	-а	-я	-я
属格	-и	-і	-і	-ї
対格	-у	-у	-ю	-ю
具格	-ою	-єю	-єю	-єю

特別な使い方として、言語の名前を表すときに1語で表すことがある。具体的には、“Українською”や、“Японською”など。(厳密には“Українською мовою”であるが、英語と同様に「言語」という意味の単語を省略できる)

最後は人称代名詞。人称代名詞の具格の出現率は低めだがここで紹介しておく。

人称代名詞の格変化

格	私	君	彼	彼女	それ
主格	я	ти	він	вона	воно
属格	мене	тебе	його нього	її неї	його нього
対格	мене	тебе	його нього	її неї	його нього
具格	мною	тобою	ним	нею	ним

格	私達	あなた	彼ら/彼女ら
主格	ми	ви	вони
属格	нас	вас	їх / них
対格	нас	вас	їх / них
具格	нами	вами	ними

今回は処格(前置格)を取り上げる。処格は、日本語で場所を表すときの「～へ」などで使う格変化であり、英語では to (場所) や in (場所)と書かれる。こちらも英語にはない格変化である。なおここでは特に場所を表す格として紹介する。

(例)

- Я в Кобі. (私は神戸にいる。)
- Він вивчає Українську мову в Японії. (彼は日本でウクライナ語を勉強している。)
- Вона в Києві від народження і донині. (彼女は生まれてから今までキーウにいる。)

ここに性別ごとの格変化の語尾をリストアップする。頻出の属格と対格も併記する。まずは男性名詞単数形。なお単語 Київ は Type 2 である。地名は変格型が特に多い。

男性名詞単数形の格変化

格	Type 1	Type 2	Type 3	Type 4
主格	∅	∅	∅ / -ь	-й
属格	-а / -у	-а / -у	-я / -ю	-я / -ю
対格	∅ / -а	∅ / -а	-ь / -я	-й / -я
処格	-ові / -і / -у	-еві / -і	-єві / -і	-єві / -ї

次は中性名詞単数形。なお単語 **Кобє** は変格型である。

中性名詞単数形の格変化

格	Type 1	Type 2	Type 3	Type 4
主格	-o	-e	-e	-я
属格	-a	-a	-я	-я
対格	-o	-e	-e	-я
処格	-i	-i	-i	-i

次は女性名詞単数形。なお単語 **Японія** は Type 4 である。

女性名詞単数形の格変化

格	Type 1	Type 2	Type 3	Type 4
主格	-a	-a	-я	-я
属格	-и	-i	-i	-ї
対格	-у	-у	-ю	-ю
処格	-i	-i	-i	-ї

※-ka で終わるものは-ці に変えるなどの変化は変格に含めないものとする。

ここで補足。本表におけるタイプ区分は母音別の区分で、格変化の大まかな目安といえる。Type 1 と Type 2 は硬母音(a, и, y, e, o)型、Type 3 と Type 4 は軟母音(я, і, ю, є, ї, й, ь)型という。

◇単語集 今回は名詞のコーナー。「男-1」は男性名詞の Type 1、「女-4」は女性名詞の Type 4 などと表すことにする。

単語	活用	意味
бутерброд	男-1	サンドウィッチ
ведмідь	男-3	クマ
готель	男-3	ホテル
журнал	男-1	雑誌
книга	女-1	本
місто	中-1	都市
музика	女-1	音楽
овоч	男-2	野菜
піаніно	中-1	ピアノ
рука	女-1	手
сорочка	女-1	シャツ
телефон	男-1	電話

今週は名詞の格変化について扱う。今回はこのコーナー最後の与格を取り上げる。

与格とは、日本語で「～に」と表される、間接目的語に使う格変化である。英語では目的格に吸収されていて存在しない。また、日本語で「～には」と表される構文においては、与格を主語として使う。これを与格主語という。英語で“Me too”などと表すときもウクライナ語では与格を使う。

“Me too” = “Мені теж” なのは мені が я の与格だからである。単数形において大半は直前回で紹介した処格と同形であるが、中性名詞は単数・複数とも形が異なる。

ここに性別ごとの格変化の語尾をリストアップする。頻出の属格と対格も併記する。まずは男性名詞単数形。

男性名詞単数形の格変化

格	Type 1	Type 2	Type 3	Type 4
主格	∅	∅	∅ / -ь	-й
属格	-а / -у	-а / -у	-я / -ю	-я / -ю
対格	∅ / -а	∅ / -а	-ь / -я	-й / -я
与格	-ові / -у	-еві / -у	-еві / -ю	-єві / -ю

次は中性名詞単数形。

中性名詞単数形の格変化

格	Type 1	Type 2	Type 3	Type 4
主格	-o	-e	-e	-я
属格	-a	-a	-я	-я
対格	-o	-e	-e	-я
与格	-y	-y	-ю	-ю

次は女性名詞単数形。

女性名詞単数形の格変化

格	Type 1	Type 2	Type 3	Type 4
主格	-a	-a	-я	-я
属格	-и	-і	-і	-ї
対格	-y	-y	-ю	-ю
与格	-і	-і	-і	-ї

与格は次ページに示した人称代名詞での出現率が非常に高いが、これは主語としての用法がほとんどである。1番目の例文の **мені** も主語的用法である。

最後に人称代名詞の与格。与格は人称代名詞での出現率が高い割合を占めている。

人称代名詞の格変化

格	私	君	彼	彼女	それ
主格	я	ти	він	вона	воно
属格	мене	тебе	його нього	її неї	його нього
対格	мене	тебе	його	її	його
与格	мені	тобі	йому	їй	йому

格	私達	あなた	彼ら/彼女ら
主格	ми	ви	вони
属格	нас	вас	їх / них
対格	нас	вас	їх / них
与格	нам	вам	їм

(例)

- **Мені** вже двадцять років. (私はすでに 20 歳だ。)
- Я даю **тобі** це. (私は君にこれをあげる。)
- Сенсей дає **Віктору** цю роботу. (先生はヴィクトルにこの仕事を与える。)